

ビデオセッション 2

「悪性十二指腸狭窄を伴う閉塞性黄疸における interventional EUS の役割」

司会 北野 雅之（和歌山県立医科大学第二内科）

丸山 紘嗣（大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学）

悪性十二指腸狭窄を伴う閉塞性黄疸に対して EUS 下胆管ドレナージ術 (EUS-BD) が広く行われるようになってきており、本セッションではこの EUS-BD の役割について議論する。本治療は、技術的成功率、有害事象、ドレナージ経路選択やステント戦略、再介入アルゴリズムについて未だ課題が残る。さらに腫瘍進展様式に応じた適応最適化と長期成績などを含め、様々な観点から議論を深めたい。各施設の取り組みなどを踏まえ、臨床応用の最前線について共有する場とし、症例数を問わず広く演題を募集する。